

Press Release



2015年7月7日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、コンタクトセンター拠点「MCM センター札幌北口」を拡大

業務拡大により、360席を増設、新たに500人の採用を計画

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝、証券コード:9715 以下、トランスコスモス)は、コンタクトセンター拠点である「マーケティングチェーンマネジメントセンター札幌北口」(以下、MCM センター札幌北口)を、業務拡大により増設しました。2015年7月7日より新たな業務を開始します。

トランスコスモスは1980年に札幌市に進出し、コンタクトセンターサービスでは4拠点およびお客様企業に常駐してサービスを提供するオンサイトの体制をもち、主に製造・通信・金融・運輸などの業界向けにサービスを提供しています。MCM センター札幌北口は2013年11月に開設し、3フロア約1,000席で業務を提供してきましたが、業務の拡大により1フロア約360席を増席しました。これにより、札幌のコンタクトセンター総席数は約2,720席となり、札幌地区におけるコンタクトセンターベンダーとしては最大規模となります。

■MCM センター札幌北口 概要

名称:	マーケティングチェーンマネジメントセンター札幌北口
所在地:	札幌市北区北七条西2丁目9
延床面積:	4,383.32 m ²
シート数:	約1,360席
提供サービス:	コンタクトセンターサービス



外観



パウダールーム



リフレッシュルーム



MCM センター札幌北口は、ビジネス施設と商業施設の集中する JR 札幌駅周辺地区において JR 札幌駅から徒歩 3 分の位置に面し、採用通勤面からも非常に優れた立地です。カフェ風のリフレッシュルームやパウダールームを有しており、女性の視点から働きやすさを追求した施設設備となっています。

トランスコスモスは、13,500 席を超える国内最大規模のコンタクトセンター拠点を保有しています。BCP (Business Continuity Plan) の観点から複数センターに業務を分割したいという要望は依然として多く、また、コスト最適化の要望により地方型コンタクトセンターの重要性は高い状況です。トランスコスモスではこのような要望に応えるため、今後とも地方型サービスの展開を強化していくとともに、雇用創出を通じて地域社会の活性化・発展にも貢献していきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のコスト削減を支援するコンタクトセンター・人事／経理／営業バックオフィス・受発注／SCM・システム開発／運用などのサービスを、また、お客様企業の売上拡大を支援するビッグデータ分析・インターネット広告・Web サイト構築／運用・スマートフォン／ソーシャルメディア活用・テレマーケティングなどのサービスを、アジアを中心に世界 25 カ国・147 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 34 カ国の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは高品質な BPO サービスを世界規模で提供する、お客様企業の「Global BPO Partner」を目指しています。(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp>)